



今月のNEWSな楽譜&グッズ



★音楽之友社

- セヴラック ピアノ作品集4 ニュースタンダード・ピアノ曲集
テオダ・ド・セヴラック作曲 館野 泉・久保春代編 9月上旬発売予定
この数年セヴラックの音楽や生き方が注目を集めようになつた。
収録曲の大地の歌は、セヴラック初期の代表作。遺作二曲と未発表曲「秋の風」も収録。
- どんどんぐるぐるピアノ
伊藤 康英編 本体1400円+税 9月上旬発売予定
続刊の本書はユニークなアイディアをそのままに、発表会やクリスマス会をいっそう盛り上げてくれる多彩なレパートリーを提供します。
- 【書籍】超やさしい楽譜の読み方 これだけは覚えよう！ポイント16
甲斐 彰著 本体800円+税 9月上旬発売予定
本書は、楽典と初歩のピアノテキストとして好評だった、楽譜が読めるSTEP12からピアノテキストの部分を省いて、誰でも気軽に読み通せる画期的な楽典の超入門書としてまとめました。



セヴラック
ピアノ作品集④
(音楽之友社)

★ドレミ楽譜出版社

- ラヴェル・ピアノ全集 I、II、III ドレミ・クラヴィアアルバム
和田則彦監修 定価 各1500円+税 9月上旬発売予定
フランス印象派を代表する作曲家 モーリスラヴェルのピアノ独奏作品の大半を集大成。
校訂した曲集です。
- ピアノピースギャラリー12 ラ・カンパネラ
編集部編 本体800円+税 9月上旬発売予定
フジコヘミングの演奏で脚光を浴びている、リスト、ドビュッシーなどの超絶技巧のピアノ作品を中心に構成しています。
- やさしいピアノ・クラシック・メロディー (バイエル程度で楽しめる)
立原 勇編 本体1200円+税 9月下旬発売予定
クラシック名曲の原曲のムードを残しつつ、分かり易いソロ&豪華な連弾にアレンジしてあります。
- こどものピアノ小曲集 上、下 たのしいバイエル併用
森本琢磨・内藤 雅子共編 本体1200円+税 9月上旬発売予定
クラシックに限らずボビュラー曲からも選曲し、上下2巻にまとめたバイエル併用曲集です。
- ピアノレッスン手帳 2007
佐土原 知子・高橋 俊之共著 本体1000円+税 9月下旬発売予定
コンパクトでプライベートからレッスンまでカバーする、ちょっとおしゃれなピアノレッスン用の手帳です。毎年、年度版での発売になります。
- 明解・音楽小辞典【最新五訂版】 オーケストラ・吹奏楽のための
斎藤 好司編 本体1400円+税 9月下旬発売予定
オーケストラ、吹奏楽のために考えられた便利な辞典です。JBA日本吹奏楽演奏技能検定試験指定教則本に認定されています。



どんどんぐるぐるピアノ
(音楽之友社)



標準版 おんがくドリル
(学習研究社)

★オンキヨウパブリッシュ

- ソルフェージュ①～③ CD (ピアノ伴奏)付き 伴奏付き
白川 雅樹著 本体2400円+税 9月中旬発売予定
全曲伴奏付きの視唱課題を作っています。CDを通して音程やリズム、テンポやダイナミクス、アーティキュレーションを体得して下さい。

★学習研究社

- 標準版おんがくドリル問題集 初級第①過程
田丸 信明編 9月発売 本体800円+税
これまでにない問題数、実力養成のステップ構成。予習・復習に最適です。

★カワイ出版

- こどもたちへメッセージ 2006-1、2006-2
日本作曲家協議会編 各巻本体1700円+税
22回目を迎える日本作曲家協議会主催の作曲家自作自演コンサート「こどもたちへ」に準拠したピアノ曲集2冊です。本年度のコンサートは9月30日、四谷の紀尾井ホールで開催。

ピアノレッスナーのための情報誌

NEWS88

第67号
(2006年10月)

～アンサンブルテクニックを育てよう～
ピアノ学習者のための室内楽導入シリーズ

「新版 ピアノ独奏曲をピアノ三重奏で 2」

えさき みつよ とどき ちひろ
江崎 光世 監修／轟 千尋 編曲

「アンサンブルテクニック」を育てるヒントもたくさん採り入れられ、弦楽器と一緒に演奏することで楽しく音楽表現法を学び、ソロの演奏に還元できる曲集です。

本曲集の活用法や、弦楽器奏者との共演の機会など、アンサンブルに関する情報は、下記HPをご覧下さい。

アンサンブルアソシエ事務局
<http://www.piano.or.jp/~ensemble/>

アンサンブルテクニック5つの効果

効果1 <表現への意欲>を育てる

耳慣れたピアノ曲が、ピアノと弦楽器のトリオの響きに変わり、音や音楽の広がりを実感できます。

効果2 <聴く耳>を育てる

ソロでは自分の出す音に無意識でも弾けた曲も、アンサンブルでは、相手の音楽を積極的に聴く必要性を実感できます。

効果3 <呼吸への感覚>を育てる

ソロでは自分の呼吸に無意識でも弾けた曲も、アンサンブルでは、相手の呼吸を意識し合わせる必要性を実感できます。

効果4 <音色感>を育てる

ピアノのソロ演奏ではわざりにくかった音色の違いも、他楽器と身近に触れることで、楽器固有の発音、音色のちがいを実感できます。

効果5 <バランス感覚>を育てる

トリオのスコア譜(4段譜)を縦に眺め、主役のパート、脇役のパート、リズムの役割、ハーモニーの役割などが、立体的に把握できます。



新版ピアノ独奏曲をピアノ三重奏で2

監修：江崎光世 編曲：轟千尋
定価：15万円(税込) 菊信刊 35頁
別冊パート譜付

ピアノもアンサンブル！
ピアノは「メロディ」「リズム」「ハーモニー」を1人で奏でができる楽器です。そのため、ピアノには「アンサンブル」という言葉が縁遠い存在だったかもしれません。しかしよく考えてみれば、ピアノはこの3役を同時に担うのですから、ソロであっても立派な10本指のアンサンブルなのです。こういった意味で、ピアノ曲にもアンサンブルの要素は多様に盛り込まれており、その曲が生きるように表現するためにはソロのテクニックに加え、「アンサンブルテクニック」も要求されます。

「ピアノ学習者のための室内楽導入シリーズ」は、この「アンサンブルテクニック」を育てることに着目し、ピアノ学習者が他の楽器との演奏体験を通して、普段のレッスンとは別の視点から音楽表現法をより深く学び、ソロ演奏に還元させることを目的としたシリーズです。今回発売された「新版ピアノ独奏曲をピアノ三重奏で2」では、特に初中級のレッスンには欠かせないブルグミュラーやチュルクの作品を計4曲収録し、子供から大人まで充分に楽しめるステキなピアノ三重奏(ピアノ・ヴァイオリン・チェロ)として生まれかわりました。



今月のNEWSな楽譜&グッズ



★全音楽譜出版社

- ムソルグ斯基：はげ山の一夜 (ピアノソロ版) ピアノレパートリー 中島克磨編曲 本体1200円+税
展覧会の絵のもう1つのヒット曲である本曲をピアノソロで編曲しました。

★ヤマハミュージックメディア

- 歌おう！弾こう！こどもとともに 幼稚園教諭、保育士、小学校教員をめざす人のためのピアノテキスト
本体2400円+税 9月上旬発売予定
幼稚園教諭、保育士、小学校教員の免許の取得、そして幼稚園・保育所・小学校への就職をめざす皆さんへのピアノに関わる内容を厳選したテキストです。
- ピアノで弾くベートーヴェンの生涯(上)(下) 本体 各巻1500円+税 9月上旬発売予定
大好評のピアノで弾くモーツアルトの生涯に続く第二弾です。ベートーヴェンの苦悩から歓喜にいたる人生をたどって、音楽の素晴らしさを体験してみませんか？

ピアノ指導の 現場から

ピアノの「音色」あれこれ 第4回 「古典期その2」

前回は、まさに古典期はピアノ改良の時代であり、そのダイナミックな変化の中で作曲家たちが活動を続けていたことをご紹介しました。今回も引き続き、彼らの作品がどのように生まれたかを見ていきましょう。そこには、古典期の作品を現代の楽器で表現するためのヒントがたくさん含まれています。

◎ベートーヴェンのピアノソナタは「実験室」

ベートーヴェンが生きた時代はピアノが大きく改良されただけではなく、オーケストラ大型化の時代でもありました。

パロック時代のオーケストラは少人数の弦楽合奏が主で、そこに管楽器が付加されるという形でした。しかし、18世紀後半の各地の宫廷の豊かな財力が、より大型のオーケストラを発展させる原動力となります。各楽器群の人数は増え、クラリネットや金管楽器、ティンバニなどが本格的に加わって今日見るようなオーケストラへと発展します。そこへ颶爽と登場したのがベートーヴェンでした。

彼はしばしば「交響曲作曲家」と称されますが、第1番の交響曲を書いたときにはすでに30歳になっていました。それまで彼は何をしていましたのでしょうか?

実はその間、彼はピアノソナタをたくさん書きながらオーケストラの着想を練りに練っていました。交響曲第1番よりも前に、ピアノソナタはなんと第10番まで完成していました。

たとえばソナタ第5番と交響曲第5番「運命」がよく似ていることに気付く人は多いでしょう。調性が同じですし、第2主題がホルンの響きで弦合奏を導くところなど、まったく同じ発想です。彼はこのソナタを書きながら、巨大オーケストラの使い方を懸念にイメージしていたに違いありません。なにしろ当時は、管弦楽法のよい教科書も、参考になる作品も、まだ存在していないかったのです!

彼にとって、タッチによって音色の変わるピアノはアイディアの詰まった宝の箱でした。色々なタッチを試しながら、ピアノから色々な音色を引っ張り出そうと没頭する彼の姿が見えます。彼の作品にピアノで弾くには不便すぎると思える箇所が見られることや、彼が楽器製作者たちにさらなるピアノの改良を求めたことも、未知の世界を切り開こうとする彼のエネルギーが生み出したものだと考えれば納得が行くではないでしょうか。

今日私たちは、彼が持っていたものよりはるかに音色の多彩なピアノを手にしています。もしオーケストラの色々な楽器のことを考えずにベートーヴェンのソナタを弾いてしまったら、まさに宝の持ち腐れです。

◎モーツアルトは難解だった?!

改革者としてのベートーヴェンのイメージは強烈ですが、モーツアルトをそのように見る人は少ないでしょう。彼のピアノ作品は5オクターブの音域に収まっています。また当時のペダルは鍵盤の裏側についており、ひざで押し上げるような仕組みになっているため、奏者はあまり楽器から離れて座ることができませんでした。彼のピアノ曲に求められる軽やかで透明な音色は、腕の重みをしっかりとかけて弾く近代的な奏法により、

多くの場合指先の細かいコントロールを主体に弾くことによって得られます。

しかしこれは、彼の作品が古い枠の中にあったことを意味しません。清らかな美しさに満ちた彼の曲も、当時は難解だと思う者が多かったです。実は彼は、非和声音の使い方がかなり大胆なのです。

一つだけご紹介しましょう。最初がいきなり非和声音で始まるソナタはベートーヴェンには1曲もありませんが、モーツアルトには2曲あります。時代はモーツアルトの方が先なのに、意外な結果ではないでしょうか。

モーツアルトの曲は一見単純に見えながら、旋律にも伴奏にも特長ある非和声音がひんぱんに顔を出しますし、不協和音も数多く出てきます。これらをよく味わって弾くことは彼の音楽を鮮やかに彩り、感情豊かなものになりますが、一方で弾き方によっては耳障りな響きになります。実際当時の人々には刺激が強すぎたのです。モーツアルト作品を表情豊かに演奏するには、とりわけよき趣味が必要であると言われる理由の一つがここにあります。

古典期の音楽は、けっして「古い音楽」ではないと思います。彼らの時代はとても新鮮で刺激に満ちていましたし、彼らの作品は演奏されたたびにその瑞々しさを現代によみがえさせてくれるのであります。

プロフィール

全国各地でコンサート、講座等を行い、特に1999年よりスタートしたトークコンサートは好評を博す。最近はピティナ・ピアノステップでのオブションコンサートや、ピアノの四期・作曲家の生涯などについてのトークを交えてのコンサート等を開催中。2004年、舞曲を集めたCD「舞」をリリース。東邦音楽大学、東邦音楽短期大学講師。社団法人全日本ピアノ指導者協会評議員。

國谷尊之ホームページ

<http://www.5b.biglobe.ne.jp/~alvento/>

★國谷尊之のレクチャーコンサート★

東邦音楽大学エクステンションセンター公開講座
「生誕250年~モーツアルトの華麗な変奏技法」

【日程】2006年9月16日(土)

【時間】13:00~15:00

【会場】東邦音楽大学大塚キャンパス「50周年記念館」

【演奏曲目】

モーツアルト: サリエリの主題による変奏曲 十二調K.180 (173c)
ソナタ 1長調K.331 (300i) 「トルコ行進曲付」

内容詳細は、上記國谷尊之HP

または、東邦音楽大学エクステンションセンターHP

http://www.toho-music.ac.jp/extensioncenter/index_j.html

【お申込み・お問合せ】

東邦音楽大学エクステンションセンター 電話: 03-3946-9667



くにや たかゆき
國谷 尊之

～連載～

ピアノレッスンの今後

♪♪♪Music Key Lesson レポート♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

ミュージックキーは、夏休みにこんな宿題をだしてみました。

〈1〉楽しいことを3つ書いてね。それをピアノの音で遊んでみてください。黒いキーと白いキーを使つてもOKよ!とにかく自由に弾いてみてね。

〈2〉音の探検!ピアノだけでなく音をたくさんみつけてください!さあ、音の冒険にしゃべ~つ!とっても大きな音はなに?とっても小さな音はなに?好きな音はなに?嫌いな音はなに?眠くなる音はなに?おなかのすぐ音はなに?嬉しい音はなに?悲しくなる音はなに?

〈3〉どんな紙でもいいから1枚使って3つの違う音をだしてみましょう。どうやるとどんな音がなるかしら?

これらは、楽譜を見て練習するというものではありません。長期の休みだからこそ、ピアノと遊んでみたり、いろいろな音に興味を持てもらいたいという考え方です。とかくピアノでは、正しい音、指使い、リズムなど楽譜に忠実…という枠から抜けられず、それ以外の音に注意を向けさせる機会が少なく思ふからです。

これを読みの方に質問です:まったく音のしない場所ってご自宅にありますか?シーンとした所で耳をすませてみると…そんなことにちょっと気を向けてみると、意外なことがわかるものです。例えば、なぜ大きな音で宣伝をしなければならないのか、本当に必要でないことでスピーカーで聞こえてくること、ハットの鳴く声はいつも中途半端で終わること、カラスの赤ちゃんが親におねだりしている声に、生ごみ荒らしも生活のためのカーなどと思ったり。そんな日常の枠から抜け出してみるのも大切ではないかと思うのですよね。

生徒たちのいつもの忙しさをつぶさに見ている私たちとしては、そんなことを宿題にして、心をリラックスしてほしいなと考えたのです。この宿題を読者の皆様も参加してみませんか?

★講座のご案内★

講師: 岩瀬洋子

●魅力的なピアノ教室実現のための「導入指導マスター講座」

今「ピアノのおけいこ」のあり方(練習しない/親子で根気がないなど)に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師(指導)、教室作り」が今真剣に求められています。

この講座はそのために何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】第10期 9/8, 10/6, 11/10, 12/8, 1/12

(毎回金曜日)お申し込みはお早めに!

【会場】東京芸術劇場第5会議室

(池袋駅西口徒歩3分) 10:00~12:00

【多治見】9/5, 10/3, 11/7, 12/5

(毎回火曜日)10:30~12:30

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」

これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【東京】第8期 9/7, 10/5, 11/9, 12/7, 1/11 (毎回木曜日)

【会場】東京芸術劇場第5会議室 10:00~12:00

【筑波】9/14 10:30~12:30

【名古屋】9/6, 10/4, 11/1, 12/6

10:00~12:00

【姫路】9/15, 10/13, 12/1, 1/19 9:50~11:50

講師: 田村智子

●ピアノ教師のための指導認定講座

導入編「10/26・12/7・1/18 大分」

「10/20・12/15・2/16 池袋」

基礎編「9/13・11/22・1/10 広島」

「9/20・10/18・11/15 名古屋」

応用編「10/19・11/16・12/14 福岡」

「12/13・1/17・2/14・3/14 名古屋」

●フレッシュな風を送る新しい切り口のメソード(日本初)

「9/8 豊橋」「9/14 千葉」「9/25 千葉」

●STOP!さぼる生徒・さびるピアノ

「9/28 大分」「10/23 田町」

上記講座に関しましてのお問合せ:

ミュージックキー055-989-3900 担当:植松

詳しいことは<http://sound.jp/musickey/>へ。

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)

FAX 03-3866-2222 <http://www.prima-gakki.co.jp/>

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-15

TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒453-0016 愛知県名古屋市中村区黄金通り2-59 プリンセス名駅西1階 1A

TEL 052-486-2630 FAX 052-486-2636